

個人投資家向け会社説明会

2021年8月24日（火）

医療総合商社

オルバヘルスケアホールディングス株式会社
現状と将来

代表取締役社長 前島 洋平

（証券コード：2689）



Contents

- 商号変更と企業理念
- 業界説明（医療機器販売業）
- 2021年6月期 業績概要
- 2022年6月期 業績見通し及び株主還元
- 中期経営計画 概要
- 参考資料

商号変更と企業理念



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

2021年創業100周年を迎え、株式会社カワニシホールディングスは、

 **オルバヘルスケアホールディングス**株式会社 へ商号変更いたしました



商号の変更 2021年1月1日

【新商号】

オルバヘルスケアホールディングス株式会社

英文：OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.



▼当社グループのさらなる発展をめざし、創業100周年の節目に商号を変更

▼「オルバ」に込めた想い

オーバル (OVAL)

ひとつにつながった楕円形

オービット (ORBIT)

軌道

地域のヘルスケアにおいて、
人と技術がつながりひとつの円になる未来を目指し、
グループの軌道を示す

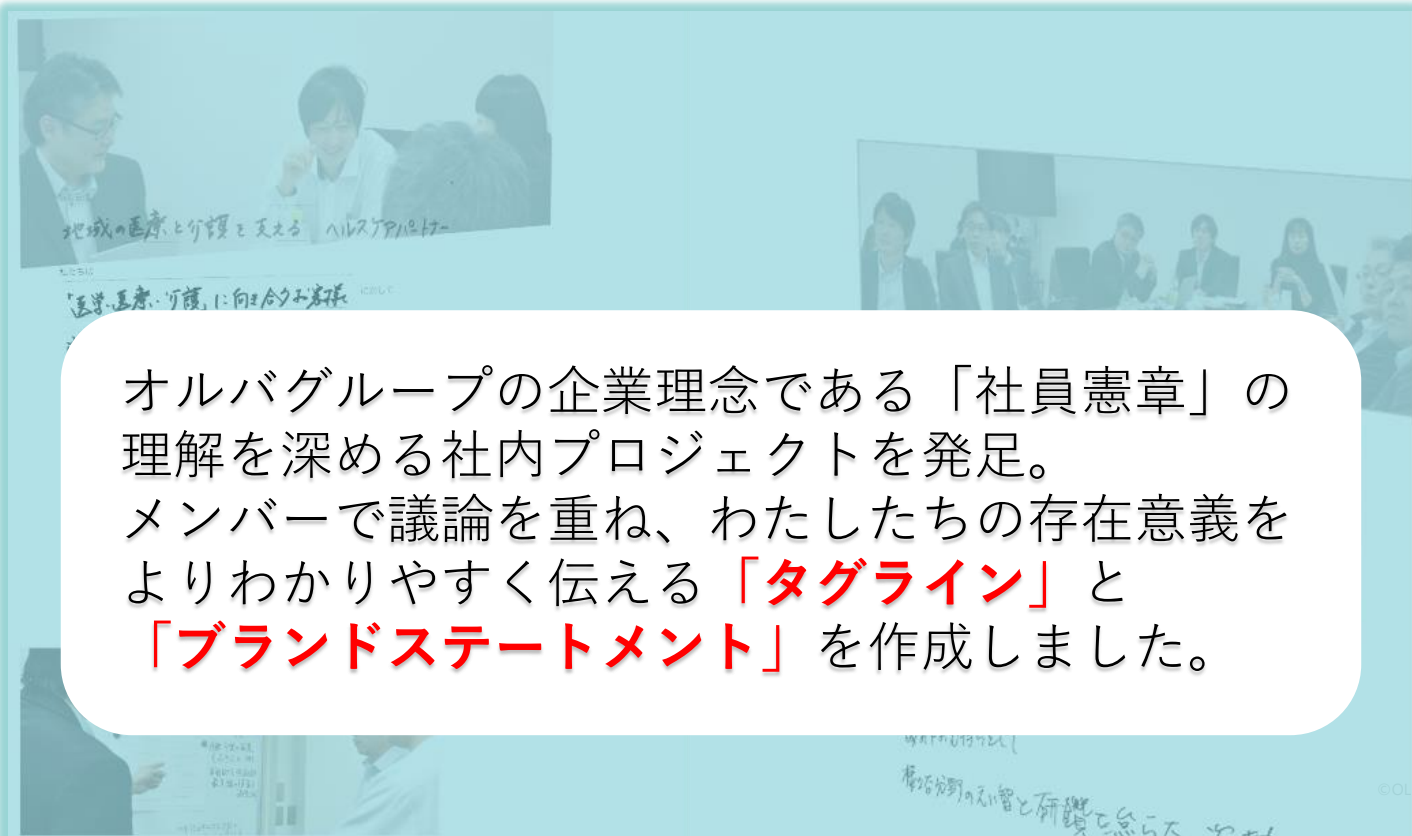


PROJECT 01	社員憲章改定プロジェクト
PROJECT 02	東証一部指定プロジェクト
PROJECT 03	健康経営推進プロジェクト
PROJECT 04	理念共有プロジェクト
PROJECT 05	社名変更プロジェクト
PROJECT 06	未来プロジェクト

ビジネスを通じて、
医学・医療・介護の発展に貢献し、
国民の健康長寿に寄与する

つなぐ、人と未来。

Connecting us to the future



オルバグループの企業理念である「社員憲章」の理解を深める社内プロジェクトを発足。メンバーで議論を重ね、わたしたちの存在意義をよりわかりやすく伝える「**タグライン**」と「**ブランドステートメント**」を作成しました。

私たちは、地域の医療と介護を支え、ヘルスケアを進化させるリーディングカンパニーです。

私たちは、医療の発展と豊かな暮らしを志す人々に対して、最先端の情報と革新的な技術を用いて想いに応えるサービスを提供します。

私たちは、何事にも誠実に向き合い、喜びも共に分かち合います。

変化を恐れず挑んできた足跡と、社員の成長によって築いた100年以上の信頼が、私たちの誇りです。

事前研修

- 自身の強み・弱みを測る能力診断
- 1 on 1 コーチング
- e-learningや読書を通じた能力開発

過去を知る

- 社長からのメッセージ
- グループの歴史を知り、解釈する

現在地を知る

- 環境分析のフレームワーク学習
- 外部環境分析、社内の現状調査、
- 他業界の構造分析

20年後を描く

- 中長期環境変化の予測
- グループのありたい姿と、実現のための施策検討

若手社員の育成を兼ねたプロジェクトに取り組む



OLBAグループ 6つの重点目標



2030年までに世界の国々が
達成すべき17の開発目標 (国連)



つなぐ、人と未来 connecting us to the future



ミッション



先端医療機器
開発/導入



違いを認め
尊重する



医療・介護を
止めない



能力を発揮
できる
環境づくり



医工連携
パートナー
シップ強化

業界説明 (医療機器販売業)



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

機器の一例 医療器材は多品種少量使用



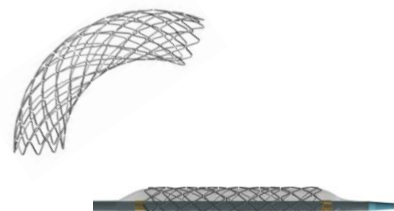
生体情報モニタ

オムロン ホームページ
(<http://www.healthcare.omron.co.jp/>) より



ペースメーカー

メドトロニック ホームページ
(<http://www.medtronic.com/>) より



ステント

メドトロニック ホームページ
(<http://www.medtronic.com/>) より



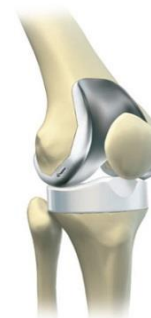
超音波メス

ジョンソン・エンド・ジョンソン
ホームページ (<https://www.jnj.co.jp/>) より



内視鏡手術支援ロボット daVinci

Intuitive Surgical ホームページ
(<https://www.intuitivesurgical.com/jp/>) より



人工膝関節

バイオメット ホームページ
(<http://www.biomet.co.uk/>) より



人工血管

テルモ ホームページ
(<http://www.terumo.co.jp/>) より 13

医療現場のお困りごと

メーカーが多くて
連絡が取れない！
(1000社以上)

緊急で手術！
医療機器が無い！

その問題
我々が解決
します！

製品が多くて
選べない！
(85万アイテム以上)

故障した機械の
修理はどこに？

最近導入した
医療機器の説明がほしい！





**メーカー
(約1000社)**

各医療機関からの
直接注文は非効率
かつ手違いのリスク

安定供給

専門性

緊急対応

最新医療器材

**医療機関
(約2000施設)**

多数のメーカーと
の直接やり取りは
非現実的

製品採用・安定供給

器材の提案・手配依頼



85万種類以上の医療器材から最適な提案を行う

医療機器・用品の末端市場規模 3兆3570億円(2019年度)

【上位5社】

社名・グループ	上場	本社	売上高/億円
メディアス HD	(東1)	東京都	2,467
セイエイ・エル・サンテHD		愛知県	1,925
ムトウグループ		北海道	1,774
宮野医療器グループ		兵庫県	1,157
オルバヘルスケアHD	(東1)	岡山県	1,129

【上場企業】

ヤマシタヘルスケアHD	(東1)	福岡県	701
ウィン・パートナーズ	(東1)	東京都	621
ディーブイエックス	(東1)	東京都	410

* 市場規模：(株)アールアンドディ「医療機器・用品年鑑2020年版」より
 上場企業は直近の決算開示情報の売上高、未上場企業は公表数字又は
 (株)アールアンドディ「医療機器・用品年鑑2020年版」の売上高を単純合算し当社推計

内部環境

強み

弱み

機会

〈強みを成長機会に活かす〉

- **医学・医療の進歩による新製品販売**
→ブランド・人材教育・専門性
デジタル営業ツール（DX）による
顧客満足向上とシェア拡大



〈弱みを克服し、機会をとらえる〉

- **大都市圏の低シェア**
→医工連携の販路開拓で改善
→アライアンス
- **物流デジタル化の遅滞（業界全体）**
→物流ITシステム開発中



外部環境

脅威

〈強みを生かして脅威に対処〉

- **診療報酬改定による利益率の低下**
→主要メーカーとの関係強化による
販促インセンティブ拡充
→サブスクビジネスによる収益
の多角化



〈弱みに対応し、脅威を最小化〉

- **人口減少に伴う国内市場縮小**
→メーカーの広域商権獲得でカバー
→AI・ICT等の新技術の製品分野
に注力
→ASEANリサーチ



2021年6月期 業績概要



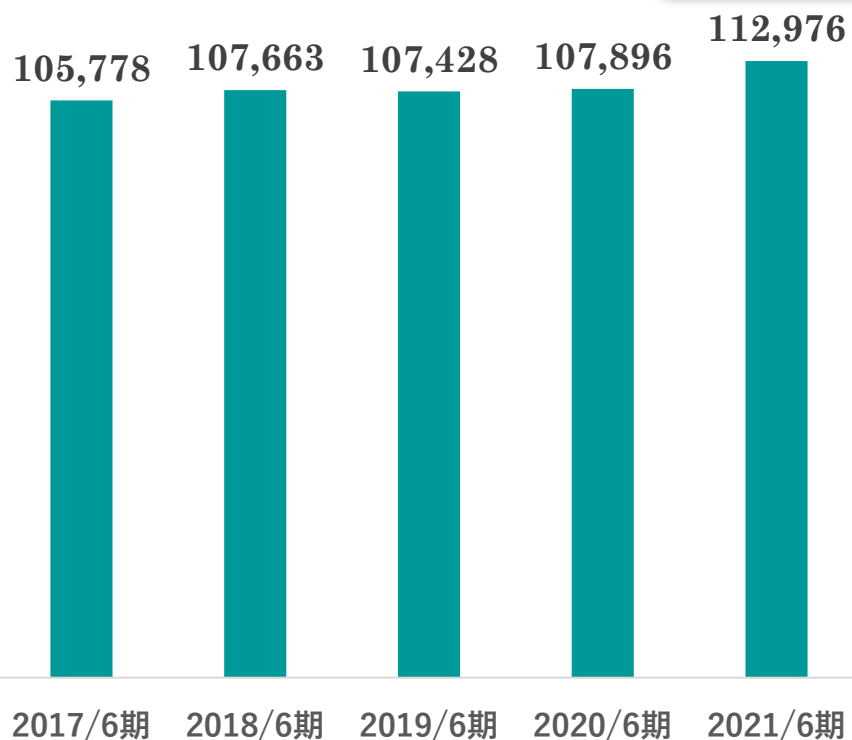
OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

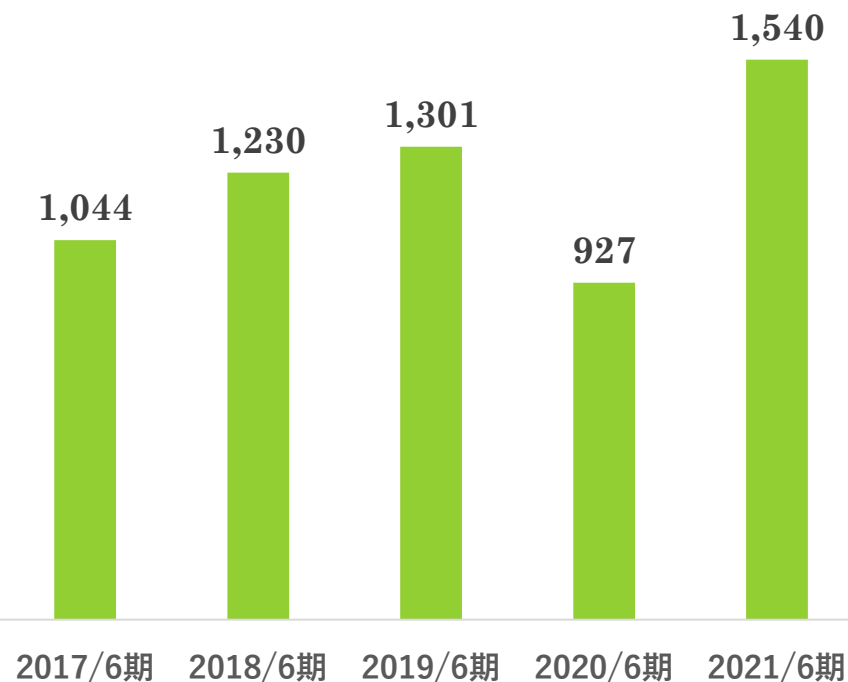
単位：百万円

売上高

過去最高



営業利益



売上高、経常利益は過去最高

	百万円	予算比	前期比
売上高	112,976	△1.0%	4.7%
売上総利益	11,599	△0.6%	4.8%
売上総利益率	10.27%		
販売管理費	10,058	△1.7%	△0.8%
営業利益	1,540	7.0%	66.2%
経常利益	1,542	7.0%	70.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	989	6.2%	203.1%

※予算比・前期比の％は増減

営業利益以下の各利益の増益要因

前期は輸入販売事業に係る貸倒引当金繰入額
2億57百万円を販売管理費に計上したが、
当期は同様の事例がない

1株当たり当期純利益
162.66円

■ 手術症例減少は売上高で24億円マイナス

① 感染病床確保のために手術抑制

(人工関節置換・循環器カテーテル治療)

② 感染不安から患者の受診控えが継続

→クリニックから急性期病院への手術患者の紹介減少

■ 感染防止関連機材の需要拡大が売上高不足を補う

① PPE (個人用感染防護具)

② PCRキット

③ コロナ対策備品 (人工呼吸器・ECMO等)

手術件数の抑制、回復は
今後の感染状況しだい

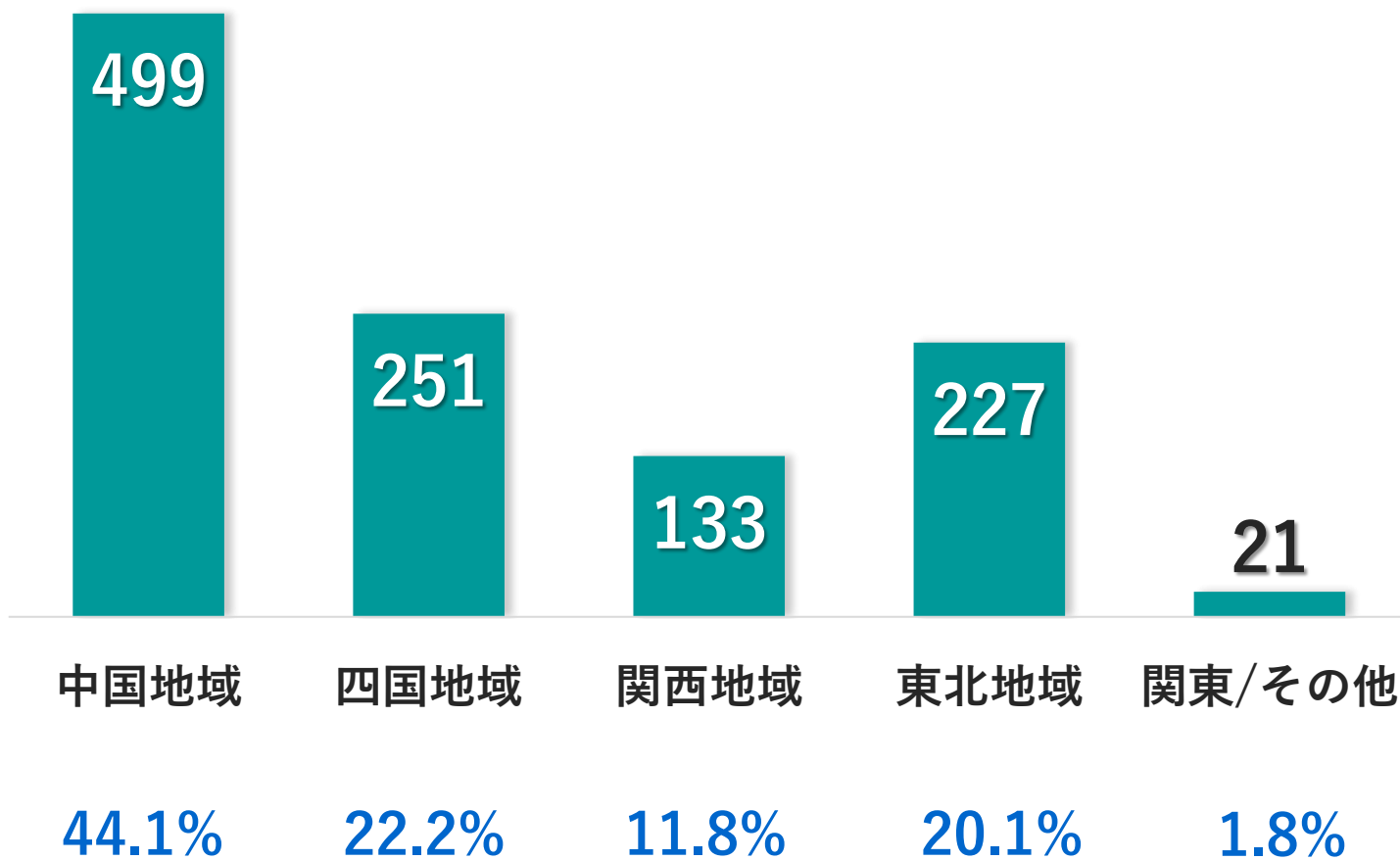


PPE (ガウン・マスク・フェイスシールド・手袋)

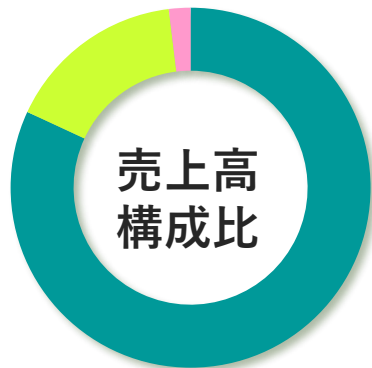
医療機器・材料の安定供給

オンライン面談

地域別売上高（億円）・構成比



百万円	実績	予算比	前期比
売上高	97,810	△1.2%	3.8%
営業利益	1,412	2.7%	12.7%



医療器材〔81.9%〕

※予算比・前期比の%は増減

※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

百万円	売上高実績	前期比
カワニシ	64,583	3.8%
サンセイ医機	24,520	7.2%
日光医科器械	8,729	△4.6%

売上高 836億円 前期比 0.2%増



エリア	売上高	前期比	サブセグメントのポイント			百万円
中国	34,567	1.9%	◆手術2.0%増	◆整形5.4%減	◆循環器3.3%増	
四国	17,844	2.0%	外科 2.7%減	(失注)	ABL* 4.1%増	
関西	12,148	▲6.6%	麻酔 2.0%減	兵庫 24.3%減	SHD*等 12.9%増	
東北	17,192	0.9%	PPE* 73.3%増	東京 51.4%減	不整脈治療デバイス	
関東他	1,851	▲6.6%	糖尿病 1.6%増	(新規)	2.2%増	
			理化学 10.4%増	広島 2.8%増		
			眼科 22.7%減	愛媛 1.8%増		
				宮城 18.3%増		

* 1 PPE：マスク、手袋等の個人用防護具

* 2 ABL：頻脈の原因になる異常な電気興奮路を焼灼または冷凍で遮断する治療

* 3 SHD：大動脈弁の低侵襲治療「TAVI」などの機能的な心疾患治療

売上高 143億円 前期比 33.2%増

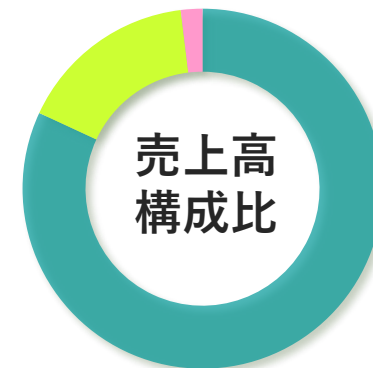
エリア	売上高	前期比	ポイント	百万円
中国	5,129	33.2%	<p>◆コロナ対策備品</p>  <p>テルモ 経皮的心肺補助 システム ECMO*</p>  <p>Philips 人工呼吸器</p>	
四国	2,758	34.4%		
関西	869	▲12.8%		
東北	5,526	48.6%		
関東他	82	▲50.0%		

- 人工呼吸器
- ECMO
- 陰圧室（装置）
- 超音波診断装置
- 自動検温装置
- リアルタイムPCR

*1 ECMO：血液の体外循環による呼吸治療装置

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	19,288	△1.4%	7.5%
営業利益	133	22.4%	54.8%

SPD〔16.2%〕



- ◆ 前期に新規受託した施設が順調に稼動
- ◆ PPE関連製品の需要増加
- ◆ 物品管理サービス料金の見直し
- ◆ 消耗品の仕入改善

契約総数

直接 65件

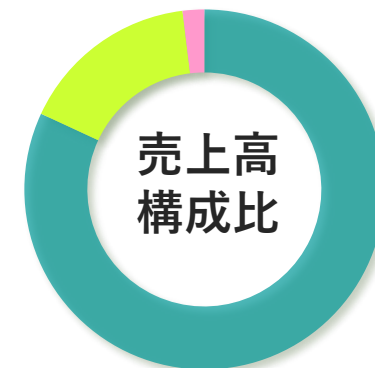
FC 13件

※予算比・前期比の%は増減

※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

介護用品〔1.9%〕

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	2,315	2.9%	6.0%
営業利益	145	6.3%	21.7%



- ◆ 主力の介護レンタル用品は前年同期比4.9%増
- ◆ コロナ対策品（空気清浄器・パーテーション）需要増
- ◆ レンタルの利益率改善



※予算比・前期比の%は増減

※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

				宮城	
山口	島根	鳥取	兵庫		
	広島	岡山			
		愛媛	香川		
		高知	徳島		

2022年6月期業績見通し及び 株主還元



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

2022年6月期 連結予算（見通し）

	今期予算	前期実績	増減	
売上高	(新基準)	105,049	-	-%
	(旧基準)	116,600	112,976	3.2%
売上総利益		12,037	11,599	3.8%
販売管理費		10,440	10,058	3.8%
営業利益		1,597	1,540	3.7%
経常利益		1,615	1,542	4.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益		1,052	989	6.4%

※予算比・前期比の％は増減

※売上総利益率は前期実績10.27%、今期予算は新基準11.46%(旧基準10.32%)の想定

2022年6月期より収益認識に関する会計基準等を適用。
詳細は次ページにて説明。

1株当たり当期純利益
173.01円

今期より、全ての上場企業に新しい収益認識基準が適用される。
「代理人取引」に該当するものは純額を売上高に計上する。

代理人取引：販売に主体的に関与せず、実質手数料収入のみの取引
※当社の主な代理人取引：医療器材事業およびSPD事業の一部取引

【従来の基準】

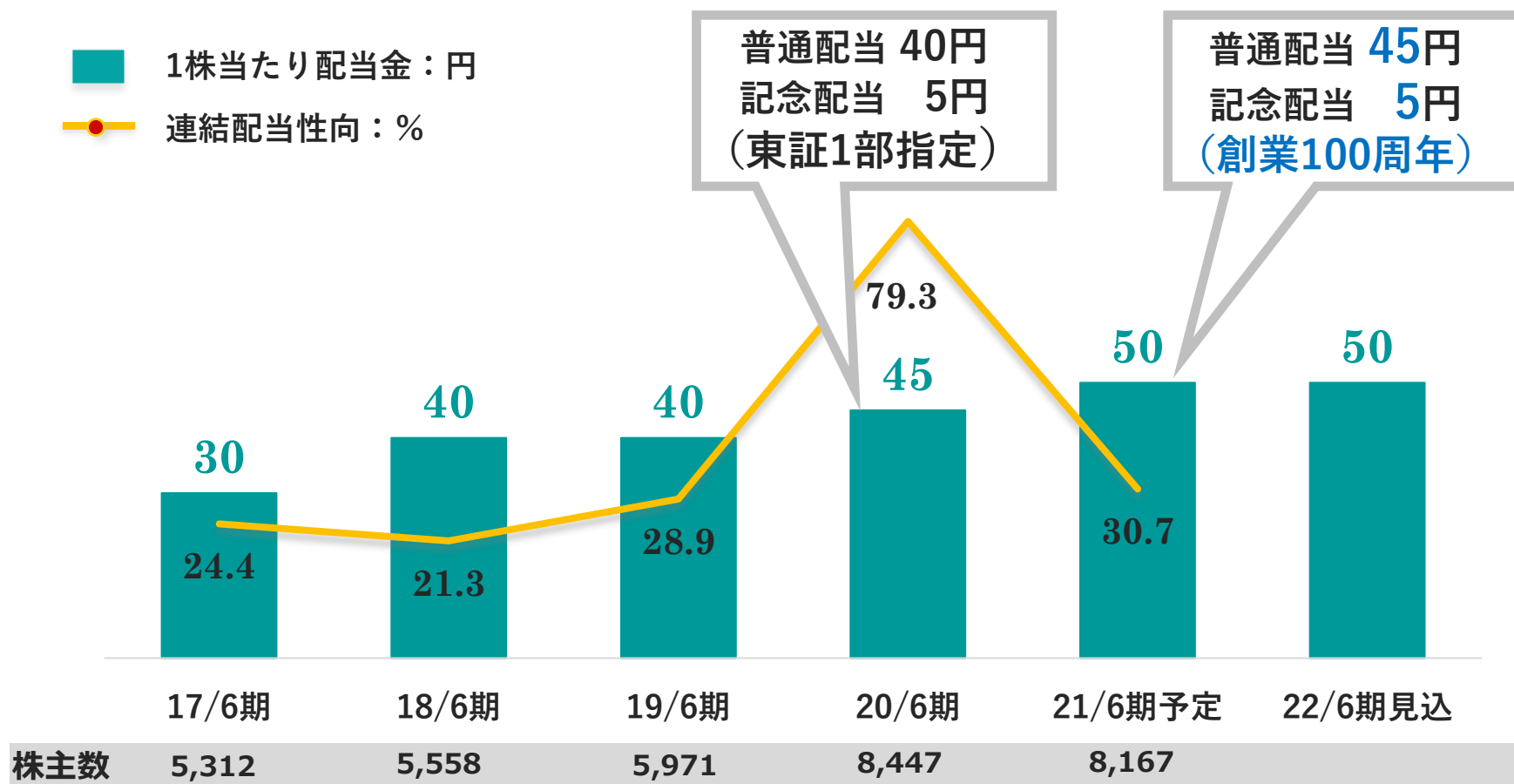
売上高 1,000千円 - 売上原価 900千円 = 売上総利益100千円

【新しい収益認識基準】

売上高 100千円 = 売上総利益100千円

「売上高」と「売上原価」が同額減少するので、
利益への影響はない(利益率は向上)。
2022年6月期の影響額は約115億円を想定。

- ① 安定的な配当を継続します
- ② 成長投資に備え内部留保に努めます



保有年数	所有株式数	謹呈QUOカード
3年未満	100株以上 500株未満	1,000円
	500株以上 1,000株未満	2,000円
	1,000株以上	4,000円
3年超	100株以上 500株未満	2,000円
	500株以上 1,000株未満	3,000円
	1,000株以上	5,000円



中期経営計画 概要



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

中期経営計画のポイント

(2022/6期～2024/6期)

医療器材事業全体での
仕入交渉力強化

管理系業務の
合理化・効率化

整形の高シェアを活かした
業務プロセス再構築

ESGへの取り組み

新規事業

カワニシバークメド

ASEANリサーチ

医工連携

2024/6期目標

売上高*	1,100 億円
営業利益	19 億円

営業活動のDX

電子カタログ充実

e-commerce

オンライン営業

インサイドセールス拡充

顧客提供価値の最大化

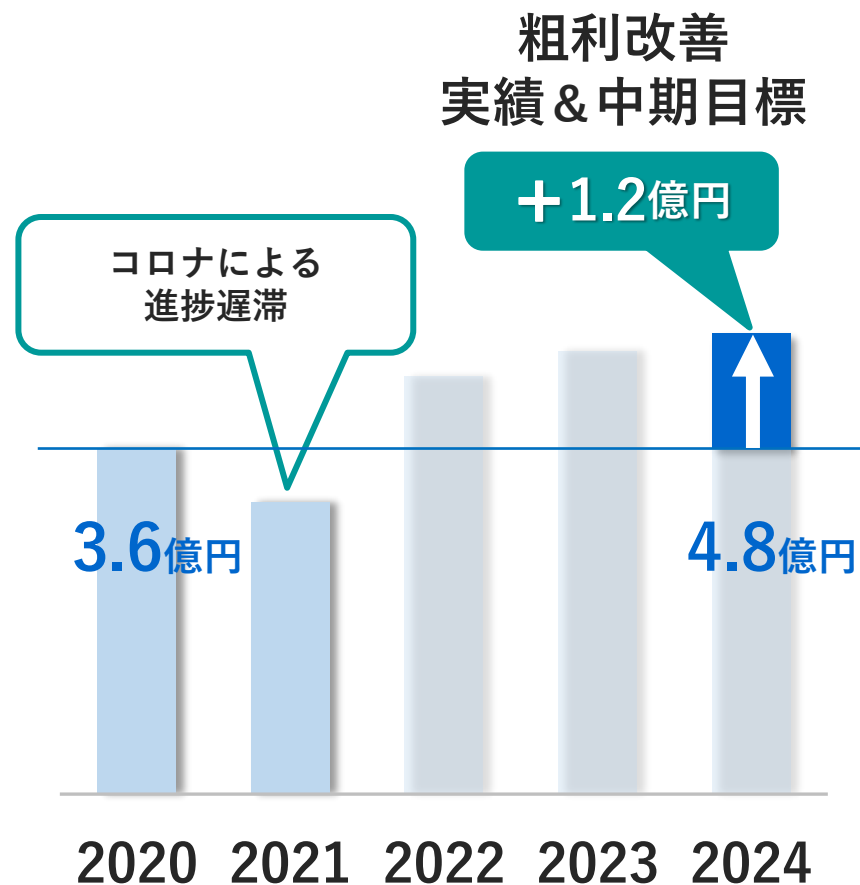
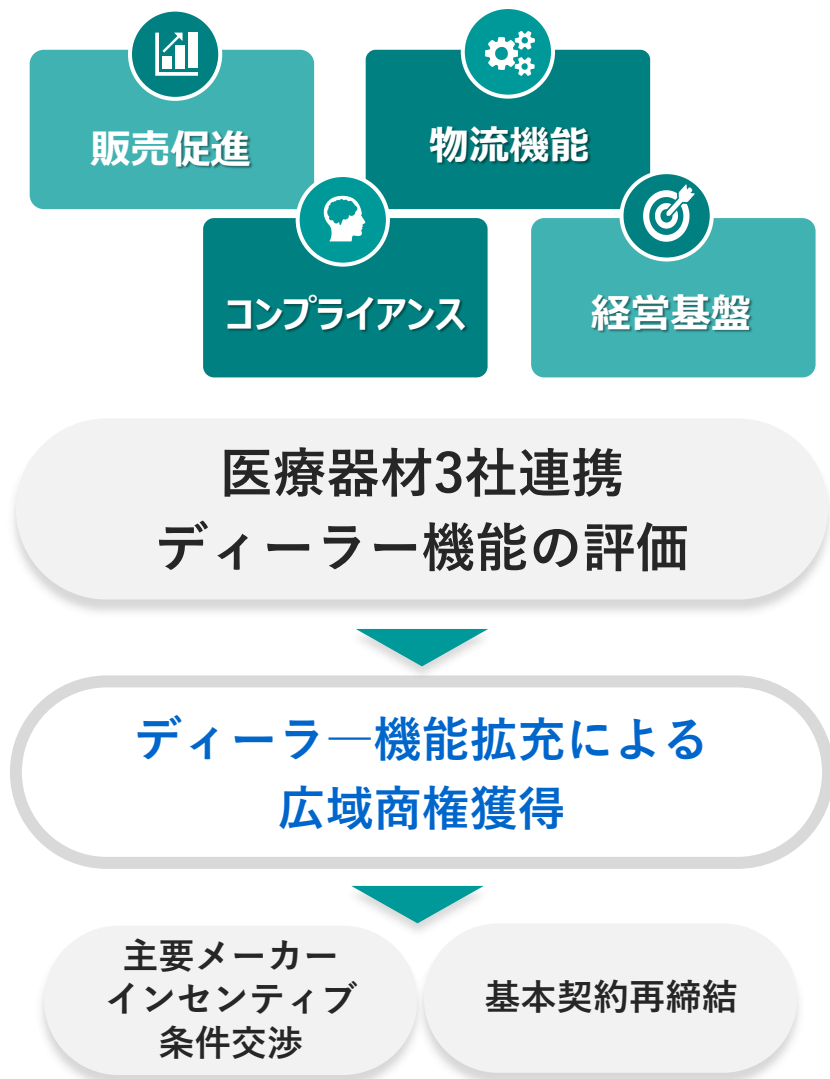
たゆまない生産性向上

売上安定成長によるエリア内シェア拡大

社員憲章の共有による一体感・事業への共感

* 売上高は2022年6月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用

医療器材事業 仕入交渉力強化



● 物流統合システム



在庫管理強化

- ・ 荷姿の管理
- ・ 簡便な倉庫移動

品質管理強化

- ・ 使用期限管理
- ・ サンプル品等の管理

貸出業務効率化

- ・ ハンディで使用売上
- ・ 短時間社外棚卸

事業会社のカワニシの拠点から順次稼働へ準備中→2022年5月



● RPA（Robotic Process Automation）の活用

自動化汎用ソフトウェアツール
25機能開発



印刷処理



データ出力



メール配信

〈2021年6月期〉

定型作業削減 **75h/月**

- ・仕入先請求書印刷 30h削減/月
- ・勤怠アラート配信 20h削減/月
- ・月次報告書作成 15h削減/月
- ・専用請求書作成 10h削減/月



〈2022年6月期〉

定型作業削減見込 **160h/月**

- ・自動化汎用ソフトウェアツールを活用し
全社展開
- ・業務の費用対効果に応じたRPAを検討



(株) カワニシパークメド

IT導入補助金2021の支援事業者に採択

●自動精算機 テマサック Pro

- 非接触（感染対策）
- 外来繁忙の平準化
- 待ち時間短縮
- 人出不足の解消
- キャッシュレス決済に対応済



スタンドタイプ



カウンタータイプ

販売実績 25台

岡山・広島・香川・愛媛・高知・兵庫・大阪・愛知
・岐阜・長野・東京・神奈川・埼玉・群馬・福島

非接触
会計
自動清算

デジタル
サイネージ

EPARK
予約

2021/6/29 YouTube公開開始



低感染リスク型ビジネス枠C類型
補助金交付対象ツール

オリジナル医療ITCサービス ●NTT東日本と提携

オンライン面会サービス2021年7月リリース

入院患者向けのWi-Fi整備
メディファイ&タブレットが国の補助金対象に！



メディファイ

患者様やスタッフへ
安全なWi-Fiを提供したい



Wi-Fiレンタル

- 簡単設定でセキュリティリスク回避
- 遠隔サポート

メディSight

自宅や出張先でも
院内の状況を知りたい



ネット保存型 クラウドカメラ

- レコーダ不要
- 低コスト

メディLock PC

PCの購入やトラブル対応
を全てお任せしたい



クラウド管理型 PCレンタル

- データ損失回
- 365日サポート



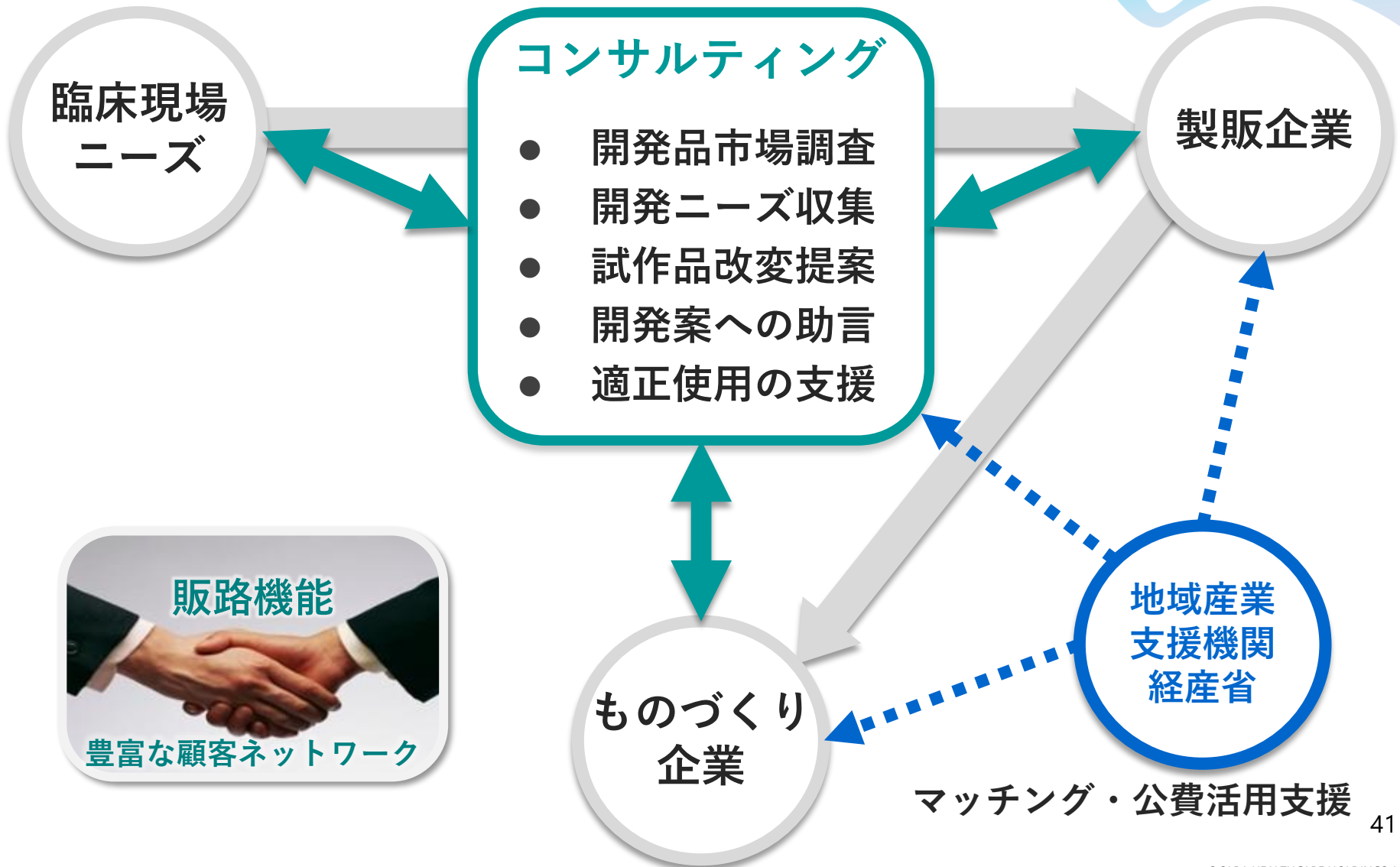
●アメニティサポートシステム



1セット単位で紹介手数料

● Philips人工呼吸器レンタル





可搬型陰圧クリーンドーム 新型コロナウイルス飛散防止



ベッド・寝台用
リクライニング対応



ストレッチャー・手術台用
緊急搬送・ICU使用

福島県立医科大学の
医療ニーズを参考に開発

【製造元】日本環境調査研究所（株）

【福島パートナー】（株）eロボティクス

最前線で働く医療従事者
の感染リスクを軽減

国内総販売元：サンセイ医機（株）

- HEPAフィルタ付き排気ユニット
- ファスナー等からドーム内アクセス
- ウィルスバリア不織布カバー

販売台数54台
(2021年6月末点)
問い合わせ多数



TMクリーンシェルター
PCR検査の検体採取時に
飛沫感染を防止

画像提供
TMトミオカ(株)



フェイスシールド

画像提供
内山工業(株)



飛沫防止ボックス
「トラキアボックス」

画像提供
(株)メディビート



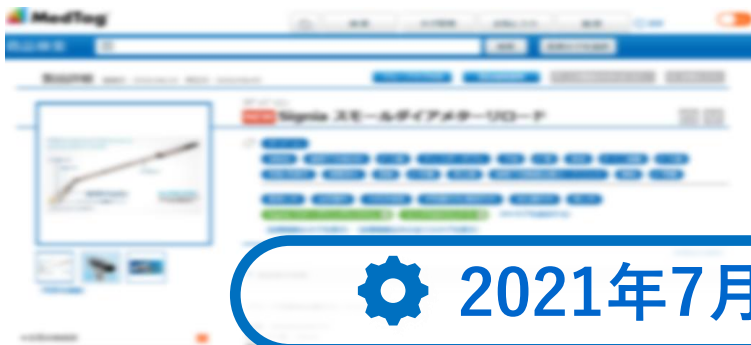
医療現場向け
ウォールステッカー

画像提供
(株)アドプレックス

医療機関への提供も検討中（e-コマースへの布石）

DXツール

- 顧客が求める情報を素早く、確実に提供
- 全医療器材約85万件のうち45万件を掲載
（通常流通している商品をほぼ網羅）
- 独自のタグ付けにより多様な検索に対応



2021年7月 DX推進室を設置

健康経営への取り組み

- 健康経営優良法人2021の認定
- 残業削減 & 有休取得
- 就業時間内禁煙 & 禁煙サポート (2019年7月～)



健康経営優良法人
Health and productivity



新型コロナウイルス感染防止対策

- 3密防止の取り組み
- テレワークの活用
- オンライン会議の推進

マネジメント教育 OLBA Academy

- 初級管理職向け
集合研修 (人・組織マネジメント)
e-learning (会計・マーケティング)



海外医療情報誌

Medical Globe

発行：OLBAヘルスケアホールディングス

本誌は、クラリベイト・アナリティクス
ならびにAHC Media LLC.と提携し、
同社の誇る最新のグローバル情報の中
から厳選したコンテンツを、日本語版の
ダイジェストで提供しています。

2010年10月創刊



購読先：医療機器メーカー・医療機関・大手製薬会社・大手シンクタンク

Medical Globeに掲載の

海外の最新医療機器情報について多業種間で情報共有と議論を行う

医師・メーカー・経済産業省・厚生労働省・特許庁・AMED・PMDA・

当社MG編集部が参加、意見交換 〈2017年10月開始〉

第19回：2021年9月予定 国立国際医療研究センター・オンライン開催





物品管理



情報管理



購買管理

● SPDシステム「メディア」

中小病院での自主運用タイプ
簡単・正確な在庫管理が可能
安価な課金制とリモートメンテ

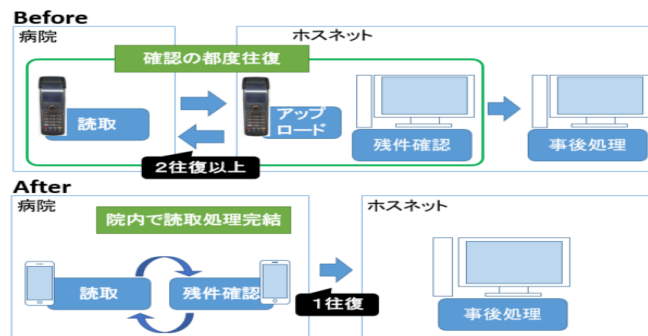
● 経営サポートの提案

購買価格削減
保険請求（診療報酬）漏れチェック

● iPhone 棚卸による業務効率化

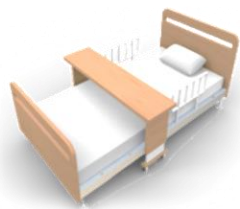
施設・センター棚卸をiPhoneで実施

- ・ 携帯情報端末の更新不要（数百万円削減）
- ・ 院内で帳簿データとリアルタイム突合処理
→ 旧来の複数回の病院訪問は不要

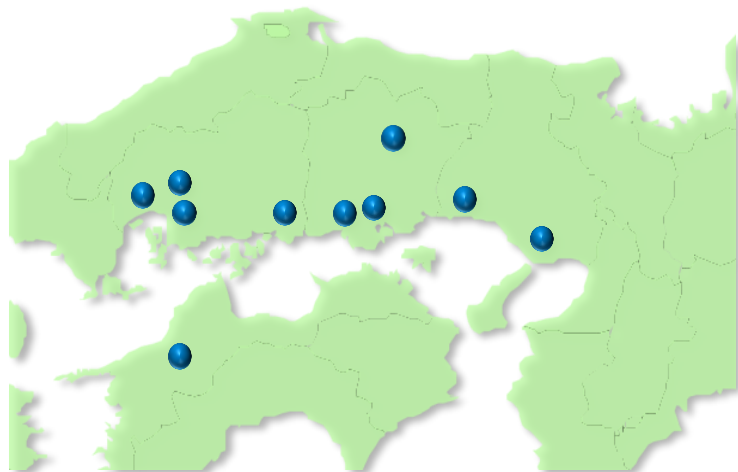


● RFID運用による固定資産管理

膨大なSPD用機器等の棚卸をRFIDで
一括読取り運用開始→185時間/年 削減



- ◆ 介護用品レンタル
- ◆ 福祉用具販売
- ◆ 介護リフォーム



既存エリアシェアアップ

● 既存エリアのシェアアップ

エリア細分化による顧客サービス強化
リモート営業による迅速なフォロー

● 医療機関との連携強化

在宅介護への円滑な器材供給
レンタル・販売の新規顧客獲得へ

● 介護用住宅リフォームの自社施工

新規利用者の開拓
安心・安全のサービス提供



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

参考資料



OLBA
HEALTHCARE

つなぐ、人と未来。

会社概要

商号 オルバヘルスケアホールディングス株式会社
(旧商号 株式会社カワニシホールディングス)

本社 岡山市北区下石井一丁目1番3号

創業 1921年 5月

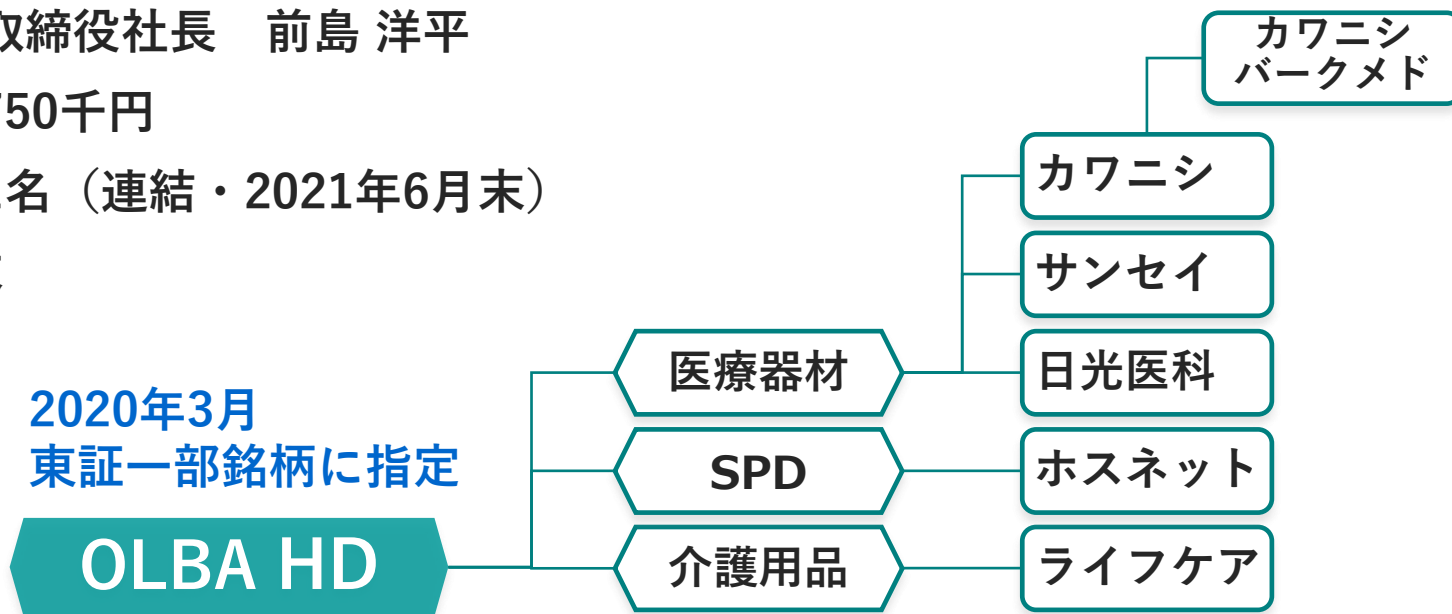
設立 1967年10月

代表者 代表取締役社長 前島 洋平

資本金 607,750千円

従業員 1,261名 (連結・2021年6月末)

決算期 6月末



整形・循環器・手術関連・眼科～介護まで多様な事業ポートフォリオ

- 1921年5月 岡山市大雲寺町（現在の岡山市北区中央町）に、川西器械店を創業。
- 1927年9月 合資会社川西器械店に改組・設立。
- 1950年6月 有限会社川西器械店に改組・設立。
- 1967年10月 川西医科器機株式会社に改組・設立。
- 1985年10月 株式会社ライフケアを設立。
- 1996年7月 株式会社ホスネット・ジャパンを設立。
- 1999年1月 香川精器株式会社、株式会社四国メディカルアビリティーズと三社合併。
同時に商号を株式会社カワニシに変更。
- 2000年12月 東京証券取引所市場第二部へ上場。
- 2004年1月 営業部門を株式会社カワニシとして新設分社により設立。
同時に商号を株式会社カワニシホールディングスに変更。
- 2005年6月 日光医科器械株式会社の株式を100%取得。
- 2012年1月 サンセイ医機株式会社の株式を100%取得。
- 2014年8月 グループの業容拡大に伴い、岡山市北区下石井一丁目1番3号に本社移転。
- 2016年1月 株式会社エクソーラメディカルを設立。
- 2019年7月 株式会社カワニシバークメドを設立。
- 2020年3月 東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定。
- 2021年1月 創業100周年を記念して、商号をオルバヘルスケアホールディングス株式会社に変更。

事業のあり方

- ビジネスを通じて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する
- 革新的な新機能・新技術の恩恵を、患者と医療機関に速やかに適切に提供する
- ステークホルダー（顧客、取引先、社員、地域社会、株主）の皆様に、誠実かつ継続的に価値を提供し、持続可能な経営を追求する
- 業界の内外を問わず積極的に交わり、創造性を育み、グローバルな視点でフロンティアを探求する

組織のあり方

- 人材育成を尊び、「マネジメント（人を通じて事を成す）」に重きをおく
- ダイバーシティを重視し、多様な意見や価値観、働き方を認め合う
- いかなるときも、フェアな競争と取引を心掛ける
- 競争によってもたらされた成果は、新たな価値を創造するために再投資する
- メンバーが心身ともに健康で、貢献意欲を持つことのできる環境を整備する

メンバーのあり方

- 自発的かつ主体的な成長意志を持つ
- 過去の成果に安住せず、謙虚に学び続ける
- 自身の貢献や努力なしに便益を得ようとするフリーライディングを善しとしない
- 社内外のビジネス上のパートナーを尊重し、高い倫理観と誇りをもって業務に臨む

連結貸借対照表 (2021年6月期)

百万円

資産	金額	増減	負債・純資産	金額	増減
現金・預金	2,158	232	仕入債務	23,128	3,193
売上債権	20,967	1,921	短期借入金	520	△1,600
商品	5,431	13	その他	2,469	728
その他	547	212	流動負債計	26,118	2,321
流動資産計	29,104	2,379	長期借入金	275	△220
有形固定資産	4,653	71	その他	2,036	△72
無形固定資産	698	194	固定負債計	2,311	△292
投資その他資産	2,104	233	負債合計	28,430	△2,028
固定資産計	7,457	499	純資産合計	8,131	849
資産合計	36,562	2,878	負債純資産合計	36,562	2,878

※増減は前期末比

1株当たり純資産 1,336.91円

連結キャッシュフロー計算書

	百万円	2020年6月期	2021年6月期
税引前利益		722	1,513
減価償却費		410	402
減損損失		191	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)		357	△2
売上債権の増減額(△は増加)		2,246	△1,921
たな卸資産の増減額(△は増加)		△761	△13
仕入債務の増減額(△は減少)		△1,864	3,193
その他		△439	△46
営業キャッシュフロー		862	3,126
有形固定資産取得による支出		△313	△379
無形固定資産取得による支出		△142	△253
その他		△40	2
投資キャッシュフロー		△496	△630

連結キャッシュフロー計算書

	百万円	2020年6月期	2021年6月期
短期借入金の純増減額（△は減少）		800	△1,500
長期借入金の返済による支出		△446	△320
自己株式の売却による収入		467	-
配当金の支払額		△228	△278
その他		△151	△163
財務キャッシュフロー		439	△2,262
現金・現金同等物の増減額(△は減少)		806	233
現金・現金同等物の期首残高		1,070	1,877
現金・現金同等物の期末残高		1,877	2,110

連結経営指標等の推移①

項目	単位	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
売上高	百万円	101,460	105,778	107,663	107,428	107,896	112,976
営業利益	百万円	543	1,044	1,230	1,301	927	1,540
経常利益	百万円	556	1,112	1,235	1,309	905	1,542
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	305	690	1,054	775	326	989
純資産	百万円	4,593	5,425	6,416	6,771	7,281	8,131
総資産	百万円	31,049	31,774	33,617	33,772	33,683	36,562
BPS	円	818.77	942.77	1,121.32	1,191.62	1,197.17	1,336.91
EPS	円	54.49	123.10	187.86	138.24	56.76	162.66
自己資本比率	%	14.8	16.6	18.7	19.8	21.6	22.2
ROE	%	6.6	14.0	18.2	12.0	4.7	12.8
ROA	%	1.8	3.5	3.8	3.9	2.7	4.4
PER	倍	20.83	12.71	8.42	9.77	23.85	10.17

連結経営指標等の推移②

項目	単位	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6
営業CF	百万円	710	871	△314	136	862	3,126
投資CF	百万円	△705	△99	△269	△361	△496	△630
財務CF	百万円	△208	△741	△227	△62	439	△2,262
現金及び現金同等物	百万円	2,092	2,169	1,359	1,070	1,877	2,110
銀行借入金	百万円	2,676	2,081	2,061	2,261	2,615	795
従業員数	人	1,203	1,179	1,163	1,189	1,222	1,261
うち医療器材	人	860	875	860	868	892	913
うちSPD	人	167	166	155	163	171	177
うちライザイン	人	41	-	-	-	-	-
うち介護	人	102	107	113	122	120	131
うち輸入販売	人	-	2	2	2	2	-
うち本社	人	33	29	33	34	37	40

※2017/6より、ライザイン事業は医療器材事業に統合しています。
2021/6より、輸入販売事業を除外しています。

【事業年度】 毎7月1日から翌年6月30日まで

【定時株主総会】 毎年9月開催

【上場証券取引所】 東京証券取引所（市場第一部）

証券コード 2689

【単元株式数】 100株

【お問い合わせ先】 オルバヘルスケアホールディングス株式会社

常務取締役管理本部長 村田 宣治

info@olba.co.jp

TEL：086-236-1115

FAX：086-236-1116

- 本資料で提供されている情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 資料に掲載された意見や予測は、資料作成時に入手可能な情報に基づく当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についても何ら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もあります。
- 本資料は、当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。投資に関する最終的な意思決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。